

第45回(2015)新潟神経学夏期セミナー

—脳と心の基礎科学から臨床まで最前線の研究者、臨床家に触れて体感しよう—

会 期 7月23日(木)～25日(土)

場 所 新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター(6F) セミナーホール

主 催 新潟大学脳研究所 新潟脳神経研究会

プログラム

7月23日(木)見学・体験実習コース(共同利用・共同研究拠点プログラム*)

①基礎神経科学履修コース：A. フラビン蛋白蛍光イメージング実習新学術領域「メゾ神経回路」との共催(7/21～23) 8名。B. 遺伝子改変動物作製の実際(7/22～23) 4名。C. 神経細胞の培養と遺伝子導入(7/23のみ) 6名。

②脳研レジデント(臨床)体験コース：(7/23のみ) 10～20名。脳外科、神経内科、病理(Brain Cutting, CPC), 3T-MRI など脳研の臨床を1日で体験できるコース

7月24日(金)セミナー：オートファジーと神経疾患：細胞内小器官ダイナミクスの異常は疾患を引き起こすか？

10:00～10:30	脳腫瘍におけるオートファジー誘導	青木 洋(新潟大・脳研)
10:30～11:20	封入体の形成と分解	若林孝一(弘前大・医)
11:20～12:10	ミトコンドリアの動的な形態制御	石原直忠(久留米大・分子生命研)
13:30～14:20	ミトコンドリアオートファジー	神吉智丈(新潟大・医)
14:20～15:10	オートファジーとパーキンソン病病態	斉木臣二(順天堂大・医)
15:30～16:30	オートファジーの分子機構	水島 昇(東大・医)
16:30～	ポスター発表(脳研究所の研究紹介)	
18:10～	懇親会(講師・研究者、臨床家と語ろう！)	

7月25日(土)セミナー：神経疾患の disease modifying therapy を目指して

9:00～ 9:50	PDの新規治療ターゲット — 異常タンパク伝播	長谷川隆文(東北大・医)
9:50～10:40	ALS — 分子から病態パスウェイへ	伊東大介(慶應大・医)
10:50～11:40	脳梗塞に対する神経・血管保護療法	金澤雅人(新潟大・脳研)
11:40～12:30	脳梗塞に対する細胞移植療法	堀江信貴(長崎大・医)

* 共同利用・共同研究拠点プログラム(旅費支給あり)に応募される方は下記ホームページをご覧ください。

ホームページ <http://www.bri.niigata-u.ac.jp>

受講料 学生・大学院生 無料

申込み 事前申込みが必要です。氏名、所属、連絡先、1日目の希望コース(希望者のみ)を以下までお知らせください。

問合せ先 〒951-8585 新潟市中央区旭町通1-757 新潟大学脳研究所 神経学夏期セミナー事務局(担当・佐藤)

TEL: 025-227-0606; FAX: 025-227-0814, E-mail: blib@bri.niigata-u.ac.jp

※本セミナーは日本脳神経外科学会生涯教育クレジット、日本神経学会認定医更新取得単位の対象です。